

【機械工学科 平成15年度(2003年度)入学者用】

区分	必選	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
一般 教 養 共 通 科 目		文化論	2	前	●			
		社会学	2	前	●			
		国際関係論	2	前	●			
		歴史	2	後	●			
		スポーツ文化論	2	前		●		
		生活健康科学	2	後	●			
		言語文化論Ⅰ	2	後	●			
		言語文化論Ⅱ	2	前		●		
		経済学	2	後			●	
		日本憲法論	2	前		●		
		思想と宗教	2	前			●	
		経営学	2	後			●	
		心理学	2	前		●		
		哲学	2	後	●			
		科学技術史	2	前				●
		△ 外国語ゼミ	1	後		●		
		小計 (16科目)	31					
		◎ 日本事情Ⅰ ※1	2	前	●			
		◎ 日本事情Ⅱ ※1	2	後	●			
		◎ 日本経済Ⅰ ※1	2	前	●			
		◎ 日本経済Ⅱ ※1	2	後	●			
		◎ 日本語Ⅰ ※1	2	前	●			
		◎ 日本語Ⅱ ※1	2	後	●			
		小計 (6科目)	12					
	外国語科目	◎ 基本英語Ⅰ	2	前	●			
		◎ 基本英語Ⅱ	2	後	●			
		◎ 発展英語Ⅰ	2	前		●		
◎ 発展英語Ⅱ		2	後		●			
◎ コミュニケーション英語		2	前後			●		
小計 (5科目)		10						
数学系科目	◎ 線形代数学および演習Ⅰ	2	前	●				
	◎ 線形代数学および演習Ⅱ	2	後	●				
	◎ 微分学および演習	4	前	●				
	◎ 積分学および演習	4	後	●				
	◎ 微分方程式	2	前		●			
	◎ 確率統計学	2	後		●			
	◎ 複素関数論	2	前		●			
	◎ ベクトル解析	2	後		●			
	小計 (8科目)	20						
	基礎 理 学 系 科 目	◎ 基礎物理実験	2	前後	●			
◎ 基礎化学実験		2	前後	●				
◎ 基礎物理学		2	前	●				
◎ 力学		2	後	●				
◎ 化学Ⅰ		2	前	●				
◎ 化学Ⅱ		2	後	●				
◎ 力学演習		2	後	●				
◎ 地球科学		2	前		●			
◎ 電磁気学		2	後		●			
◎ 量子力学		2	前			●		
◎ 生物学		2	前			●		
◎ 基礎科学セミナーⅠ		1	前				●	
◎ 基礎科学セミナーⅡ		1	後	●				
小計 (13科目)	24							

(注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。  
 (注記2) 必選欄の△印は、自由単位の科目を示す。  
 (注記3) ※1は、留学生の履修科目を示す。  
 (注記4) ※2は、早期卒業見込者の履修科目を示す。

区分	必選	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年	
機 械 工 学 専 門 科 目	◎	コンピュータ実習Ⅰ	2	前	●				
	◎	コンピュータ実習Ⅱ	2	後	●				
	◎	材料力学Ⅰ	2	前		●			
	◎	工業力学	2	前		●			
	◎	熱力学Ⅰ	2	前		●			
	◎	流体力学Ⅰ	2	前		●			
	◎	CAD基礎製図	2	後		●			
	◎	計測工学	2	後		●			
	◎	機械工学実験実習Ⅰ	3	通年		●			
	◎	機械工学実験実習Ⅱ	3	通年			●		
	◎	機械力学Ⅰ	2	前			●		
	◎	制御工学Ⅰ	2	前			●		
	◎	機械工学プロジェクト	2	後			●		
	◎	プレゼンテーション技法	2	後			●	●	
	◎	特別ゼミ ※2	2	後			●		
	◎	卒業研究	8	通年				●	
			コンピュータ概論	2	前	●			
			機械要素	2	前	●			
			機械材料	2	後	●			
			機構学	2	後	●			
			自動車工学概論	2	後	●			
			航空宇宙工学概論	2	後	●			
			機械工作法	2	前		●		
			情報工学	2	前		●		
			コンピュータ図学	2	前		●		
			工作機械	2	前		●		
			機械工学演習AⅠ	2	前		●		
			機械工学演習BⅠ	2	前		●		
			機械設計法	2	後		●		
			材料力学Ⅱ	2	後		●		
			熱力学Ⅱ	2	後		●		
			流体力学Ⅱ	2	後		●		
			数理解析	2	前		●		
		機械工学演習AⅡ	2	後		●			
		機械工学演習BⅡ	2	後		●			
		伝熱工学Ⅰ	2	前			●		
		設計製図Ⅰ	2	前			●		
		機械工学インターンシップ	2	前			●		
		精密加工学	2	前			●		
		流体力学Ⅲ	2	前			●		
		数値計算法	2	前			●		
		電子工作実習	2	前			●		
		弾性力学	2	前			●		
		機械工学演習CⅠ	2	前			●		
		機械工学演習CⅡ	2	後			●		
		機械工学演習D	2	後			●		
		機械力学Ⅱ	2	後			●		
		制御工学Ⅱ	2	後			●		
		設計製図Ⅱ	2	後			●		
		流体機械	2	後			●		
		伝熱工学Ⅱ	2	後			●		
		空気力学	2	後			●		
		計算力学	2	後			●		
		塑性加工	2	後			●		
		メカトロニクス	2	前			●		
		工学倫理	2	前				●	
		生産工学	2	前				●	
		環境工学	2	前				●	
		内燃機関	2	前				●	
		システム工学	2	前				●	
		ロボット工学	2	前				●	
		工業法規	2	前				●	
	△	基礎数学演習	2	前	●				
	△	基礎物理演習	2	前	●				
	△	情報処理特講Ⅰ	2	前		●			
	△	情報処理特講Ⅱ	2	後		●			
		小計 (66科目)	140						

《平成22年度版学生便覧》

◇機械工学科における進級及び卒業の要件は、次のとおりです。

### 【機械工学科 平成15年度(2003年度)入学者用】

区 分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業				
一般共通科目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 <b>30単位以上</b> を修得してなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 <b>66単位以上</b> を修得してなければなりません。	10 単位	10 単位				
	○選択必修			-	-				
	選 択			18 単位	18 単位				
	小 計			<b>28 単位</b>	<b>28 単位</b>				
共通基礎科目	◎必修			2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 <b>30単位以上</b> を修得してなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 <b>66単位以上</b> を修得してなければなりません。	26 単位	26 単位		
	○選択必修					-	-		
	選 択					2 単位	2 単位		
	小 計					<b>28 単位</b>	<b>28 単位</b>		
専 門 科 目	◎必修					2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 <b>30単位以上</b> を修得してなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 <b>66単位以上</b> を修得してなければなりません。	28 単位	38 単位
	○選択必修							-	-
	選 択							16 単位	30 単位
	小 計							<b>44 単位</b>	<b>68 単位</b>
合 計		<b>30 単位</b>	<b>66 単位</b>					<b>100 単位</b>	<b>124 単位</b>

<履修上限について>

◇1年間に履修できる単位数は、自由単位科目及び教職科目を除いて、50単位を超えないものとする。

<自由単位について>

- ◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数のなかには、自由単位を含めることができない。  
自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
- ①一般共通科目において、必修10単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
  - ②共通基礎科目において、必修26単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
  - ③自由単位科目(△印)及び教職科目にて修得した単位。

<進級及び卒業判定について>

- ◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している1年の学生を対象とする。  
◇3年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している2年の学生を対象とする。  
◇4年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している3年の学生を対象とする。  
◇卒業は、休学期間を除いて4年以上(8年以内)在籍し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。  
卒業には、学費を全納していなければならない。

<早期卒業について>

◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年生の復級について>

◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会の議をへて該当学年への進級を認める。

<過年度科目を履修する場合について>

◇過年度科目を履修する場合は、「授業科目配当表」及び「授業科目読替対応表」を参照してください。